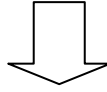
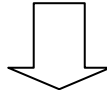


原木露地栽培しいたけ出荷制限解除までの流れ

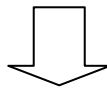
①県は市町村と連携し生産者の意向を確認し、生産者台帳（休止中も含めたすべて）を作成、生産者説明等開催、関係機関と出荷体制（市町村協議会等）の検討等実施



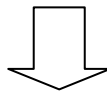
②ほだ場等の除染実施【除染実証事業（県）または自力（生産者）等】



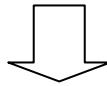
③生産者は県マニュアルにより栽培の実施、チェックシートを記入し市町村を経由し県へ提出



④県がチェックシート及び放射性物質検査結果から試験栽培データ取りまとめ、安全が確認された場合、市町村ごとに取りまとめ国へ出荷制限一部解除申請



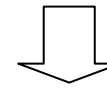
⑤国が県へ該当市町村の出荷制限一部解除指示通知



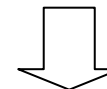
⑥県は生産者台帳に該当する生産者の欄に出荷可能の旨を記載し、栽培管理実施で安全が確認された生産者、市町村及び関係機関へ出荷制限一部解除について通知

（国の一部解除指示通知後に追加で新たに生産者を出荷可能とする場合）

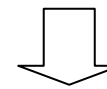
⑦ ②,③を同様に実施後、生産者はチェックシートを記入し市町村を経由し県へ提出



⑧県がチェックシート及び放射能検査結果から試験栽培データ取りまとめ、安全が確認された場合、国へ報告



⑨国が県へ安全が確認された生産者の出荷可能について回答



⑩県は生産者台帳に該当する生産者の欄に出荷可能の旨を記載し、栽培管理実施で安全が確認された生産者、市町村及び関係機関へ出荷可能について通知